



京都部 部報

Bulletin 2013-2014年度 第1号 2013.7発行

西日本区理事 (RD) 高瀬稔彦

主題 “Attend club meetings with a clear motive to make the most of them
 「志を持って例会に参加し、学びの機会を持ちましょう」

スローガン” You experience makes you a good Y’s man. 「経験がワイズを育みます」

国際会長 (IP) Poul V. Thomsen

主題 “Go Ye Into All The World” 「全ての世界に出て行こう」

スローガン “Extension, Extension, Extension”

「エクステンション、エクステンション、エクステンション、」

アジア地域会長 (AP) 岡野泰和

主題 “Start Future Now” 「未来を始めよう、今すぐに」

スローガン “One Asia One World” 「ひとつのアジア、世界はひとつ」

第18代京都部部長 桂 厚子

部長主題 Let us join hands !

さあ！手を取り合ってワイズの輪を広げましょう！



この欄を前に、いよいよ18期はこれからなんだと心引き締められています。西日本区の中でも、常に注目され誇りに思ってた京都部。今まで強いリーダーシップを発揮されてきた先輩部長。その部長職をこの私が引き受けした事を、今更ながら正直、恐れおののいております。京都部は17期まで部長はワイズ経験も深く、熱い心意気でメンバーを引っ張り、人格的にもお手本になるべき方々でした。私は遥か道遠くですが、情熱を持って、役員メンバー一体となって、事に当たる覚悟です。しかしながらこの1年を船木直前部長や前監事にご指導頂ける事や、幸いすばらしいワイズ仲間恵まれ、私の未熟さを補ってくださいます。今までの京都部のあり方を無駄にすることなく、今を、この場所で、全身でぶつかって行く決意です。YMCAと手を携え、思いやりと労わりのある日常を、活動を通して実現すること。そして、素晴らしいワイズ仲間を増やし、もっともっとこの活動を知ってもらおう努力をして行きたいと思っております。どうかよろしく



お願い致します。ワイズメンは必ず顔を合わせば、握手をして笑顔の挨拶を交わします。部長標語は「Let us join hands!」です。この素晴らしい習慣をクラブ内にとどめず外に向かっても広げて行く事が、新しい仲間を呼び込む象徴的な形だと考えます。いつも力強い握手をいただく時、誇らしく、嬉しく、みんななんていい人なんだと思ってしまう。そう思える事が幸せです。京都部の歴史で培われてきた文化、活動、心意気を引き継ぎ、広報及びEMCに反映し推進して行きます。そしてもちろん私達が、自分自身を磨き合い、仲間を慈しみ、ワイズライフを楽しむそんな例会を持つクラブ間の情報の交流も図ります。

18期は行事も多いですし、メンバーの皆様にはいろんなご協力とご奉仕をお願いしております。そしてその親睦からまわりの人達に手を差し伸べることが出来ます。こんなワイズ仲間を、ワイズデーや、いろんな企画で、広報して行きます。もっともっと知ってもらって、仲間を増やしたい！未来につなげて行きたい！と思っておりますので、どうぞ1年よろしくお願ひいたします。

2013-2014 京都部役員の抱負

<直前部長>

京都トップスワイズメンズクラブ
船木 順司



桂部長期が始まるに当たり、直前部長としての役割は一年間京都部にて活動した経験を踏まえ、今年度へアドバイスや継続的な活動につきスムーズな運営への協力と理解いたしております。京都部部长としての立場から一年間行った活動は大変貴重なもので今までに見えていなかった事や気付かなかった事が多くございました。この一年で得た知識や知恵を桂部長期の運営に役立て頂く事が私の役目だと思っております。京都部18クラブ500名を有する部の運営は難しい楽しいの繰り返しだと思います。楽しく有意義な運営を行う為には各クラブ会長の皆様とのコンセンサスが大切です。京都部の役員そしてクラブ会長は一年間クラブや部の代表とし常にコンセンサスを心掛けて活動頂ければ素晴らしい一年となると思います。桂部長のGOALに向け全力を尽くしてまいります。皆様よろしくお願ひいたします。

<次期部長>

京都トビーワイズメンズクラブ
畑本 誠



本番迄1年余り、次期部長としてまだ何の形も出来ていない中で、少しあせりもあり、抱負としては漠然とはしていますが、この間にじっくりと勉強し次期部長としての役割を果たし計画を実行していくつもりです。役職における心構えから、あらゆる場面でのシュミレーション、又この様な文章を書く事によりもう少し具体的な『抱負』というものが湧き出てくるかなと思います。とりあえずなにかから手をつけていいの、まさに五里霧中ではありますが、手探り状態でも、前へ進みたくおもいます。どうかよろしく御願ひ致します。

<監事>

京都みやびワイズメンズクラブ
前 登



京都部部长の役目を終了して直前部長として1年、今期は監事として最後の部への務めとなります。

さて監事の職務とは民法上は、(1)法人の財産状況を監

査すること、(2)理事役員の業務執行の状況を監査すること、(3)財産状況または業務の執行につき不整の廉(かど)のあることを発見したときに総会(または主務官庁)に報告することを掲げています。また監査上の必要があればこれ以外の行為もなしうるとしてあります。つまり役員の不正を監視する職務のようで、なにか暗いイメージになります。ちなみに京都部部則では「会計を監査し部長に助言する」の記載のみです。私の今期の活動は、上記はもとよりもっと京都部が前向きな前進を図れるような行動やアドバイスが出来るように心がけたいと思っております。この1年よろしくお願ひします。

<書記>

京都ウエストワイズメンズクラブ
安平 知史



今期、桂部長の熱い想いの下、京都部書記の大役を務めさせて頂きます。主な役割は役員会、評議会での議事進行です。この1年間、部の運営につきましては桂部長、三役、各事業主査の京都部のキャビネットが一枚岩となり、そして京都部各クラブの皆様のご協力を頂戴する事になりますが、そのご協力を大きなパワーとして京都部ALLワイズメンが、一丸となって今期の京都部全体を更に盛り上げられれば、と考えています。ワイズメンとしては経験不足で微力ではございますが、やるからには精一杯をモットーに、しっかりと、努めさせて頂きたいと考えております。これから1年間いろいろあるかと思いますが、時には楽しく、時には喧嘩諍々...皆様とのコミュニケーションを大切にしながら、円滑な部の運営していきたいと思ひます。どうか、皆様!1年間、宜しくお願ひ致します!

<会計>

京都ウエストワイズメンズクラブ
島田 博司



今期京都部会計をさせて頂きたくおとなりました京都ウエストクラブの島田です。桂部長の下、部長の想い、各事業委員長の想いを形にできるような1年間みなさまと協力しながら遂行してまいりたいと思っております。

自クラブから出まして、京都部のお役をさせて頂くのは今回初めてではありますが、各クラブからお預かりした貴重な資金を有効に執行していくために正確にかつ迅速に業務を進めてまいりたいと思ひます。そして京

都部の各クラブがますます発展していきますよう微力ではありますが精一杯頑張りたいと思っております。みなさま1年間どうぞよろしくお願いたします。

<事務局長>

京都ウエストワイズメンズクラブ
中原一晃



「よーそろー」桂船長の号令の元、いよいよ桂丸出航の時です！準備万端でなければいけません。

うまく進んであたり前、スムーズに行ってあたりまえ。事務局長に課せられた使命です。準備期間はミスがあっても大目に見て頂いておりましたが、7月1日にワイズオーシャンという西の大海原に出航した以上は、そうは行きません。いくつものイベントという島に上陸し大盛況！大成功！の旗を掲げ、進みます。1年後、元の港に戻り次の船長に舵を引き渡すまで、クルーの面々もいっしょに楽しめるように、やってよかったと思える航海をしたいと考えております。風ばかりではないでしょう、嵐が来るかもって？それもいいじゃないですか。どんなことがあっても、精一杯やり切ります。後悔(航海)の残らぬように。

<京都部統括連絡主事>

京都YMCA 加藤俊明



京都部も新しい期を迎え、桂部長のもとでの活動がスタートします。

京都部のワイズメンズクラブの皆さまには、平素より京都YMCAの行います諸事業に多大なるご支援ご協力をいただき感謝申し上げます。

京都YMCAも公益法人になってから行ってきたさまざまな公益事業に多くの市民に参加していただくようになりました。これはYMCAの行っている事業が社会的に認知を得て来たことの証と思いますが、何よりワイズメンの皆さんがそのことを広げていただいている結果と思っています。今後とも京都YMCAの事業にご協力お願いするとともに、そのことがワイズメンズクラブにとってもその活動の広がり結び付くことを信じ共に歩んでいければと思っています。今期もよろしくお願いたします。

<Yサ・ユース事業主査>

京都ウエストワイズメンズクラブ
河合久美子



今期、Yサ・ユース事業主査を仰せつかりました、京都ウエストクラブの河合久美子です。『若者と、共に語ろう。～ユース支援の具体化を目指して～』を主題に掲げさせていただきました。YMCAとの良きパートナーシップの構築のため、またワイズメンズクラブの一層の発展のため、若者のパワーやエネルギーを取り入れていくことが必要と考えます。今期はYMCA全国リーダー研修会が京都で開催され、サポートを京都部で行いますが、ワイズメンと若いリーダーが共に語り合い、お互いを知る絶好の機会であると考えています。その他、若者の海外派遣事業(GCS・YC)や、生まれたる京都部ユース組織(VOLATZ)のPRなどにも積極的に取り組み、京都部のユース支援として何ができるか考え、具体化を進める1年としたいと考えています。皆様のお役に立てるよう努力していく所存ですので、ご協力の程、何卒よろしくお願申し上げます。

<地域奉仕・環境主査>

京都パレスワイズメンズクラブ
川上孝司



各クラブ様が施設諸団体にたいし支援サポートされておられる地域奉仕活動を理解し、サポートしていきたいと思っています。そんな思いの中「京都部バリアフリーコンサート」といった形で皆さんと一緒に取り組めないかと思っています。このコンサートは何らかの事情で身体にハンディーキャップを持ちながらも自らの努力で素晴らしい才能を生み出し音楽活動をされている方や障害を持つ生徒さん達とプロの音楽家による紙芝居などのプログラムを、みんな一緒にバリアフリーで取り組み楽しむコンサートです。各クラブがサポートされている施設の皆さんは、各クラブで招待していただき共に楽しみ、また京都を拠点とした地域に対し広く呼びかけ、京都市民を巻き込んだ企画です。環境に関しましては各クラブ様の環境取り組みには全面的にサポートを行っていきます。

<EMC事業主査>

京都パレスワイズメンズクラブ
小林千春



過去のブリテンを拝見していましたが、京都部は、7年前には500名体制を目指していたことがわかりました。その後、現在に至るまで、揺るぎない会員増強への意思を持ち続けた結果、今ではそれがほぼ現実化しました。しかし、会員増強に終わりはないと思います。より活力のある、より充実したクラブとするために、ノンドロップと新入会員の獲得は続きます。これまで、会員増強はメン

パー個人の力量に頼ってきた感があるかと思いますが、これを組織的にすることができるなら、京都部のさらなる飛躍は容易いのではないかと思います。そして、組織的な会員増強の要は例会にあります。例会を疎かにして栄えるクラブはありません。例会の充実、クラブあげての組織的な会員増強を行っていただき、京都部500名体制の維持と600名達成を目指して、各クラブ会長様EMC委員長様のご協力のもと、この1年間活動して参りたいと思います。よろしくお願いいたします。

<ファンド事業主査>

京都みやびワイズメンズクラブ

中原 茂



ファンドといえば、ポテトや各クラブのオリジナルファンドで、自クラブの奉仕活動基金を連想してしまいます。もちろんこれも大切な事なのですが、主題に掲げさせていただきます。いただきました、「クラブの一員であり、国際協会の一員であることを認識しよう」西日本区の一員としてのJWF。国際協会の一員としてのEFを今一度考えてみましょう。BFはここ数年毎年のように京都はBF代表を受け入れています。またBFの献金目標も達成されていることと思います。今度はBFを利用する側になってみましょう。国際大会などの旅費一部支援もあります。最後に大変地味な活動ですが、使用済み切手の収集を、クラブの親睦を兼ねてやってみましょう。昨年は京都部で一括で納められたところ35kg集まったそうです。

<交流事業主査>

京都ワイズメンズクラブ

西村 博一



今期交流主査を務めさせていただきます京都クラブの西村です。交流とは人との交わりを多く持ち仲間を多く作ることだと思っています。そこで「クラブをこえた楽しい個人の輪をつくろう」を今期の主題として取り組みます。クラブ内では例会を始め色々な行事、プログラムで親睦をはかることができますが、他クラブの方と交流、親睦を考えますとDBC、IBCの活用が大切ではないでしょうか。幸いにも京都部のほとんどのクラブではDBCやIBCを締結されておりますが、まだ締結されていないクラブもあり、まずはDBC締結へのお手伝いを最優先で行いたいと考えております。またDBC、IBCの締結はゴールではなくスタートととらえて継続して交流ができるよう各クラブの交流状況をまとめて、案内させていただくことによりより深く活発な交流に繋がるお手伝いが出来ればと思っております。どうぞ一年間よ

ろしくお願い申し上げます。

<広報事業主査>

京都キャピタルワイズメンズクラブ

八木 悠祐



今期、広報事業主査をいたします、キャピタルクラブの八木でございます。1年間どうぞよろしくお願いいたします。私たちは、情報化に伴い様々な手段で、情報を得たり発信できるようになりました。ワイズメンズクラブの素晴らしい活動も内外に発信したいと考えます。とは言うものの、私たちが感じているワイズの良さはどのようなものでしょうか。「自己啓発ができる」「地域奉仕のボランティアができる」「YMCA活動をサポートできる」「一生の仲間ができる」など、他にもたくさんあると思います。発信の手段には拘らず、ワイズメンズクラブの素晴らしさを再認識し、京都部のワイズメンそれぞれが発信してゆくための、お手伝いをしたいと考えます。

特に今期は京都部の事業といたしまして、地域奉仕環境事業と連携し、「京都バリアフリーコンサート」を2013年度ワイズデーとして開催いたします。ワイズメンズクラブの活動が外部の方々に伝わるような、温かいコンサートを実現したいと思いますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

<メネット事業主査>

京都キャピタルワイズメンズクラブ

柳 早知子



京都部メネット事業主査のお役を頂きました柳です。各クラブによってメネット活動の有り方は違いますが、ワイズメンズクラブでは、ファミリーで事業に参加できます。奉仕活動のお手伝いや、メネット事業への協力等々メネットの立場として出来る事は微々たる事ですが、出来る限りのメンへのサポート・区メネット事業への協力・メネット同士の交流を図りたいと思っています。とは言っても、メネット活動は、とにかくメネットさん自身が参加してみようと思って頂かなくてはなりません。今期は先ずメネット懇談と懇親の集い、続いて区メネット事業に沿った内容の京都部合同メネット会を開催致します。メネットは勿論、メンの参加も大歓迎です。楽しくメネット活動、そしてメンとの協同の一年としていきたいと思っています。一年間よろしくお願いいたします。

2013-2014 京都部各クラブ会長の抱負

京都ワイズメンズクラブ



会長 佐々木 稔
—会長主題—

「進化するクラブへ」
65年の歴史を
より進化さす為に

歴史ある京都クラブの66期会長、そして私自身も元気な66歳で仕事とクラブ活動を何とか来年6月までの1年間通じ元気で過ごせる事を願っています。3月の次期会長研修会から次期がスタートし6月の引継ぎの役員会で現実的な1年間が始まる訳ですが我が京都クラブがどの様に進化できるかが、少し不安になって来ました。ワイズメンズクラブの会長が2度目ですが、前回さくらクラブの時とは年齢的に体力に余裕があった時と違い、この1年間を旨く過ごせる様に三役の方々、各事業委員長そしてメンバー全員にお願いして、多くのクラブ事業とYMCAに関わる事業をクラブのメンバー協力の元充実した内容の事業展開をして行ければ、私が掲げた会長主題の「進化するクラブへ」が達成するかと思うのです。私が2008年当時の京都部新山部長にご苦労をおかけして、京都クラブ鍵谷会長の期に移籍をさせて頂いて早いもので5年が経過し2013~2014年の京都クラブ会長を引受ける事になって、やっとメンバーの方々とも色々な話が本音で話せるようになった気がします。京都クラブと京都YMCAとの関係は私が以前創造してたより緊密な関係を保たれていると認識すると共にこれまで以上に良い関係を作り上げる為にも、京都YMCAの各事業委員で活躍されている方々が、どの様な働きをされているかをクラブの方々にとって頂く事によりワイズメンズクラブがYMCAのサポートクラブである事をより理解して頂き、YMCAとの良い関係をこれからの1年間で少しでも進化させて行けば良いと考えています。

福知山ワイズメンズクラブ



会長 堀 京子
—会長主題—

笑顔でチャレンジ!
楽しい例会♪
福知山クラブ50周年!
広げよう、
研鑽・親睦・奉仕の輪

「福知山にもYMCAがあるのを知ってる?」と京都YMCA職員採用面接で聞かれたものの福知山出身ながら知らなかった私。本部広報に配属され『京都青年』を担当。1988年12月「第4回学校教師によるアジアスタディツアー」に添乗し、バンコク、カルカッタ、ランチの各YMCAを訪問。帰国後、京都ウイングワイズメンズクラブさん等の例会でツアー報告をさせていただきました。福知山ワイズメンズクラブの浅尾善逸会長(当時)からも招かれ、深紅のサリーをまとい当時の例会会場レストランナカへ・・・それから四半世紀後、しかもチャーター50周年の今年、まさか私が福知山クラブの会長になろうとは!

阪神大震災直後の1995年2月、子育て中の私にもできることを、と福知山YMCAブッククラブを始めて被災地に絵本を贈る運動に協力し、40歳になった2004年、福知山クラブに入会しました。

福知山クラブには「古き良き」ものがたくさんあります。例会では毎回、83歳のメンバーによるバイオリン生演奏にあわせワイズメンズクラブの歌を斉唱しています。席上書初大会、福知山市子ども大会支援(竹細工コーナー、えほんのひろば)、クリーン弘法川&魚つかみ大会等、小さくても笑顔の輝くプログラムを永く続けていることに自信を持ち、今期は、花・歌・絵本・英語をキーワードに、楽しく学べる例会を工夫します。一人でも多くの人に福知山クラブの例会に来てもらい、楽しい例会で、研鑽・親睦・奉仕の輪を広げたいです。

京都パレス
ワイズメンズクラブ



会長 小西 孝典
—会長主題—

友人愛・クラブ愛
その為の親睦と研鑽
ひき続き
メンバー増強を目指す

現在、我がパレスクラブは約65名のメンバーを有する日本区屈指の大きなクラブで有ります、その会員数によるスケールメリットでより多くの事業や活動を実施して居ります。でも、ただ会員数が多ければ、それだけでそのクラブは良いクラブなのでしょうが?勿論少ないより多い方が良いですよね、そして少人数のクラブから見れば、大変贅沢な言いように取られるかもしれませんが、私は、内容が伴い充実した活動が有り、その魅力で沢山の人が集まり、結果、会員数が多くなったクラブが、真の優良なクラブだと思っております。それではパレスを、その真の優良なクラブとするために必要な事とは、どの様な事なのでしょう?現在の我がパレスクラブを見てみると、メンバーが65名在籍しています。それはパレスにはそれだけ多くの個性が有るという事です、そして、クラブの活動に深く関わっているメンバーから入会間もない新人まで、職業も各種そして年齢も20代後半から70代まで実に多種多様なメンバーが在籍しているのです、ではその多人数、多種多様のメンバーのワイズ活動に対する姿勢や価値観や問題の共有をどうするのか?そのために、必要なのが各メンバーのコミュニケーションです!それも65人もの人と、どの様にコミュニケーションを持つのか?そこで、

の親睦なのです、例会・委員会は勿論ですが、奉仕活動・同好会活動や飲み会などを通じ親睦を深め親密なコミュニケーションを持つそして更に重要なのが、そこから生まれるメンバー同士の友情と切磋琢磨な自己研鑽なのです。

最終的には親睦から生まれた友情と研鑽によって高められた自分自身を奉仕活動に結び付ける、その事の連鎖がクラブを強化・良質化しより多く社会に奉仕・還元が出来る事となるのです。要約すれば、コミュニケーション+親睦+友情+研鑽=パレスクラブの繁栄と充実した奉仕活動です！！

そして、その上での会員増強です、43期はEMC京都部主査、そしてEMC西日本区主任を輩出致します、ひき続き会員増強を目指して参ります。以上の事を肝に銘じ私は今期パレスをより素晴らしいクラブに行きたいと思っておりますので、43期の会長主題を「友人愛・クラブ愛 その為の親睦と研鑽」とさせて頂きました、この主題の元に、クラブメンバーの皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。

京都ウエスト
ワイズメンズクラブ



会長 塚本 勝己

---会長主題---

Future Code

未来への鍵！

1人ひとりの

役割を見つけよう！

ウエストクラブ34期会長！京都部の中でも4番目に古いクラブとして、責任あるクラブ活動、ボランティア活動をしていきたいと思っております。

もちろん、今期当クラブから京都部部長を輩出しておりますので、私のみならずクラブ全員で部長をバックアップし京都部を盛り上げて行きたいと思っております。活動方針といたしましては、YMCAの積極的なサポートはもちろん、地域奉仕・環境事業である京都西山竹林再生事業を地域の方々と交えながら進めていきたいと思っております。今期部長が掲げておられる京都部600人構想に便乗いたしまして、クラブの仲間を5人以上増やす事を考えております。

今期、私も含め三役は非常にフレッシュなメンバーで固めております、もちろん会長経験者は私を含め0人、三役経験者も1人とちゃんとクラブ活動が出来るのか？というぐらいフレッシュです。しかしそれを逆にとり、今期三役がわからない事、判断が付き難い事を、ウエストの重鎮に聞いたり、教えて頂く事でクラブ内の懇親交流が出来るのではないかと考えております。

京都部部長を輩出する事でいつも以上にイベントが増え現在ウエストは活気づいております！この調子で一年間走っていききたいと思っておりますのでどうか各クラブ会長様もお手伝いして頂ける様お願い致します。

京都めいびる
ワイズメンズクラブ



会長 松村 康弘

---会長主題---

『原点を見つめて、
あしたへ』

～30周年から

次の10年へ～

クラブは、今期30周年を迎えます。私自身もめいびる10周年記念例会に初めてゲストとして参加してから丸20年クラブと歩んだことになり、周年記念の会長を拝命し身が引き締まる思いです。会長主題を「原点を見つめて、あしたへ」としました、30周年を迎えるに当たり、次につなげて行くには、先輩が築き上げてきたワイズ活動やめいびるクラブらしい地域奉仕事業などの奉仕活動がクラブの原点であり、そしてこれを続けることが次の10年へ繋がるとの思いからこの主題にしました。ここ数年ニューメンバーも数人入会していただきましたが、退会者も出て全体としては、メンバーの減少傾向にあります。クラブがサポートしている養護施設積慶園の子供たちとの交流や市民福祉センターふらっとへのサポートなどめいびるらしい奉仕活動を通じてゲストやニューメンバーに感動と達成感を味わって頂くとともにメンバー間の親睦も深め、メンバー増強に繋げて行きたいと思っております。

また、東日本大震災から今期で3年を迎えようとしています、早急な復興を願うところですが、実際には非常に長期の復興事業になると思っております。微力ですがクラブとして長期的に支援できることも考えて行きたいと思っております。

1年間どうぞ宜しくお願いいたします。

京都キャピタル
ワイズメンズクラブ



会長 金原 弘明

---会長主題---

『Bind!』

-さあ、みんなで
30周年を楽しもう!-

今期会長主題とさせていただいた「Bind!」(バインド)はラグビーで使われる言葉です。Bind!とはスクラムにおいて味方同士お互いに強い力で抱えあうことを言います。Bind!しあって初めて個の力が塊になって、強い強いスクラムになるのです。現在のキャピタルは会歴が長い方から浅い方まで、年齢も様々で、多種多様な個性が本当にバランスよくクラブを形作っています。30周年を迎える期に、この力を結集して、これぞキャピタルという活動を行っていきたいと考えております。また、「絆で結ばれている」という場合もこの「Bind!」という単語が良く用いられます。会長主題として選んだこの言葉には、キャピタルクラブとYMCAを初めとする支援先、IBC・DBCを含む他クラブ、クラブメンバー一人一人等、各々の関係を今一度強くしたいという思いも込めています。Bind!に込めた思いがもう一つあります。この一年を、これまで諸先輩が作ってきた長く太い30年の歴史の綱と、これから皆で作っていく未来の長い歴史の綱の固くゆるぎない結び目の一年にしたいという思いです。その為に、今一度、「今後のクラブのあり方」「進むべき道」を考え、議論できる機会を設けられればと思っています。いろいろな思いはありますが、それら全てに共通するキーワードは「みんなで楽しく」です。既存の様々な事業に加え、30周年の記念事業も目白押しの1年となります。この1年、会長としての私の責務は、これら全ての事業をみんなが楽しんで参加していただけるようにしていくことだと考えています。「30周年だから」を合言葉に、みんなで一丸となりこの一年を楽しみたいと思います。

京都プリンス
ワイズメンズクラブ



会長 三村 良行

---会長主題---

バランスよく協調

クラブに対するメンバー
個々の100%の
関わりを求めて

2回目の会長を急遽引き受け、今までプリンスクラブで自己研鑽させて頂いた事に感謝し、現状のプリンスクラブをメンバー一同でもう一度検証し、メンバーの親睦を第一に考えてメンバー増強に結び付けたい。そして更なるクラブのエネルギーを蓄積することのできる一年にしたいと思っています。そのために自分自身がどこまでリーダーシップを発揮できるのが楽しみです。

京都センチュリー
ワイズメンズクラブ



会長 片山吉章

---会長主題---

ON YOUR SIDE

今期会長をさせて頂くにあたって抱負と言うより、責務であると思うのがメンバー増強であります。私も15年前に会長をさせて頂いた時は、無我夢中でとにかく日々行事に追われていたと思います。しかし、2回目となると割と余裕ができ何でもかんでも重点を置くのではなく、特に我がクラブはメンバーが少ないのでまずは、EMCであろうと思います。ですから、地域奉仕、交流事業、メネット事業(特に我がクラブではメネットの協力が不可欠)等、EMCに結び付けて今期はやっていくつもりです。

京都ウイング
ワイズメンズクラブ



会長 奥村賢三
---会長主題---
『和のこころ』

我が京都ウイングワイズメンズクラブは昨年10月に皆様のお陰を持ちまして25周年例会を無事に終える事が出来ました。今年は27期目を向かえます。私もウイングに入って24年目にしてはじめて会長職を受ける事になりました。今までに私がスポンサーとして入会されたメンバーは全て会長職を勤められた人ばかりになってなんと古株は私が最後の会長のようなのです。過去を振り返ってみますとあまりYMCAの事業には積極的にかかわらずにクラブライフを楽しんで来たように思っています。

心情的には奉仕活動は自己満足が出来れば良いと思って近年までやってきました。今までの例会や色々なワーク事業は仲間同士の親睦を大切に自己研鑽、切磋琢磨を思いながら人生を歩んでまいりました。しかし、今回は今までの気持ちを改めてはじめての会長と言う立場を考え、わきまえた行動が出来るように努力を重ねてまいります。

当然ながらウイングの発展の為、YMCAをパートナーとしてワイズメンズクラブ全体の発展の為に微力ながらにして一生懸命頑張りたいと思っています。

又、今期私の会長主題を【和の心】とさせていただきます。人間誰も人を愛し、人を信じ、人を敬い、人に優しく、人の為に生きる。そうして人と人との信頼の中から絆が結ばれ深まって行くのではないのでしょうか。

その美しい心が正に平和を求める【和の心】だと思っています。人間社会の中で少なくともこの心が有れば世界中のさまざまな紛争、戦争、飢餓、難病、貧困、災害、等々で苦しんでいる多くの人々がお互いに助け合うことが出来るのです。私は各クラブのワイズメンとYMCAに関わる全ての人との親睦を深め一人でも多くの友人の輪を広げて行きたいと思っています。

結びに皆様と力を合せて益々充実した奉仕活動に勤めYMCAをサポートしましょう。

京都洛中
ワイズメンズクラブ



会長 西村 和真
---会長主題---

前へ進もう！一歩でも
洛中ルネサンスの
実現にむけて

私が洛中クラブに入会して4年、思い返せば毎年メンバー増強をクラブの目標と掲げて期をスタートしていました。各メンバー、もちろん意識はしていたはずですが結果は残せないまま期が終わり・・・しかし、クラブとしての充実感メンバーみな感じており、それはもしかすると長年変わらない仲間と共に活動することによる「楽しさ」からが大きかったかもしれません。もちろん活動は楽しむことが大前提ですが、新しいことに挑戦することに消極的になってしまうと、これから新たな仲間（メンバー）を迎え入れるにあたって「洛中クラブの未来」が示せないと思います。

今年1月に洛中クラブ25周年記念例会において宣言した「洛中ルネサンス（再生）」を実現するためにまず一歩前に！そしてその宣言の持つ意味を示して未来につなげる為の期にすることが私の今期の抱負であります。

いちばんに例会のありかたを考えたいと思います。洛中クラブそしてワイズメンズクラブを知ってもらうためにどうすべきか、各メンバーそれぞれが先頭にたつくらい気持ちをもって企画していきたいと思っています。私自身も会長となり今までになかった他クラブとの交流が増え内向きだった考えが外に広がりを見せ、ワクワクしております。今年一年皆様よろしくお願いたします。

京都エイブル
ワイズメンズクラブ



会長 浅森 一恵
---会長主題---

人と人との出会いを大切に！！
楽しんで奉仕活動、
心をつなげて感動を

楽しい事には、多くの人が集まります。また、人間は人との出会いで作られると聞きました。楽しいという心がつ素晴らしくパワフルな力でワイズの輪を広め伝えてワイズライフを楽しみましょう。

ワイズでの出会い、楽しみ方は、人それぞれですが1人1人の出会いを大切に積み重ねて豊かな人間関係をもって強い絆が出来るよう1人でも多くの出会いを大切に増員をしてゆけたらと思っています。

京都グローバル
ワイズメンズクラブ



会長 山藤 哉
---会長主題---
原点回帰

共に考えよう 奉仕の心

前期我がグローバルクラブは20周年を無事終える事が出来ました。人間で言えばようやく大人の仲間入りです。21期を迎えもう一度初心に戻ってはと思い「原点回帰」と言う主題にしました。

簡単に初心に戻ると言っても、なかなか出来る事では無いと思いますがメンバー1人1人が平等に意見や考え等をポジティブ言える様にしたいと思います。それをするには先ずメンバー間の親睦が大事だと思います。メンバー全員が例会、委員会、各クラブ事業、そして西日本区、京都部の各事業に少しでも多く参加出来る様にしてより親睦・研鑽を深めクラブの活性化と連帯感を築き、これまで20年間の先輩たちの築いてきた良いところ継続し進歩させていき、変更する所はメンバー全員で考え行動してより良いクラブライフを楽しみたいと考えています。これから25周年・30周年と進化していくグローバルクラブの最初の1年目になれればと思います。京都部のメンバー皆様、1年間よろしくお祈いします。

京都みやび
ワイズメンズクラブ



会長 石田 行雄
---会長主題---
ビッグスマイルⅡ
「笑顔で感謝」

京都みやびワイズメンズクラブでは「GO, GO, GO!心ひとつに」を合い言葉に1993年(平成5年)5月5日に国際協力加盟認証伝達式を迎えました。スポンサークラブの京都ウエストクラブ`のご支援、ご指導をいただき、8名のキーメンバーをはじめ41名のチャーターメンバーにて発足しました。

洛西地区を拠点にワイズの原点に立ちかえり、YMCAのサポートと地域振興活動をすすめております。京都部では、13番目のクラブです。今期21年目を迎え14名でのスタートというさびしさです。キーメンバーも有澤ワイズ1名となりチャーターメンバーも3名となり、その上60歳以上のメンバーが5名という異常事態です。

何とか内部強化を計り若いメンバーに活躍していただけるような環境作りをせねばならないと考えております。

新しいメンバーを獲得し3回目の会長を出す事なく、今後25年・30年とクラブが発展するように「ビッグスマイル」したいものです。

私は、みやびクラブに入会させて頂いて21年目を迎えます。この間本当に多くの人を知り、助けられ今日に至っている事に感謝いたしております。このクラブに出会うまでは「奉仕」など考えた事すらなかった私ですが「奉仕」そして「感謝」の心を持つ事の大切さをつくづく感じております。思いやりや、やさしさといった人を思う心がやがて、友情を育てて行くと思います。みやびクラブに入会させて頂き感謝いたしております。

京都トップス
ワイズメンズクラブ



会長 高坂 訓
---会長主題---

One step for
big challenge
あたえよう感動

私達、京都トップスワイズメンズクラブは年内中に50名体制を実現し、またそれを通過点とし100%出席例会や100人例会実現をめざします。

私の会歴5年間のなかで自分自身が心から望む事は、一般の方にワイズメンズクラブをもっと知って頂きたい!知名度を上げたいということです。そのためには外に向けての広報活動が欠かせないと考えております。

一人でも多くの方にワイズメンズクラブの素晴らしさを伝える為に私は一年間頑張っ走り抜けるつもりです。また、Yサ事業においてもどんどん新しいチャレンジを行い新しい風を入れクラブの活性化につなげていこうと思います。

その他一年を通し取り組んだ結果を必ず形としてトップスクラブメンバー全員で喜び!大きな達成感!と充実感!を体験し更なる発展へとつなげて行く事を心に誓い私は言葉と行動を持って一年間責務をはたします。

京都トゥービー
ワイズメンズクラブ



会長 吉田真理
---会長主題---

「happiness!」
～共に幸せを
感じる一年に～

クラブに入会し8年、色々な経験をさせていただきました。今期はこの経た経験を会長としてクラブに返して行きたいと考えています。それは、メンバー皆に楽しんでもらうことです。入会して良かったと思える一年。また、クラブ活動を続けてきて良かったと幸せを感じて頂ける様な一年にしたいと考えています。15周年を終え次期は京都部部長の輩出、またその後には20周年と今がクラブを盛り上げる最高の期だと思い、最優秀クラブ賞を目標に一年間クラブのメンバーと共に楽しみ、喜び、助け合えるそんな一年にしたいと考えております。

一致団結し、京都部の盛り上げにもお力添え出来ればと思いますので、ワイズのすばらしさを他にアピールする事も一緒に取組んで行ける様、邁進して参りたいと思いますので、どうぞ宜しくお願い致します。

京都東稜
ワイズメンズクラブ



会長 佐藤私子
---会長主題---

私
～私を宝とし
幸せにして下さい～

他クラブの皆様と協力をしながら、縁の下の力持ち的な喜ばれるクラブであるようにその存在を理解していただけるように、奉仕の理念に従い頑張っていきたいと思えます。

外部環境に左右されず私たちにできることはメンバーそれぞれが参加意義を見だし、参加して楽しいクラブを目指します。そのためには、各委員会の本来の役割を見直し全員参加の委員会にしていくことが大切と思えます。そして「東稜に入って良かった」と思えるクラブを目指し、人と人のつながりを大切にしていきます。

この1年間当クラブでの会員の皆様のご活躍とご協力の程、何卒宜しくお願いいたします。

京都ウエル
ワイズメンズクラブ



会長 中村 典子
---会長主題---

心機一転
今がチャンスの時

今期、京都ウエルクラブの会長を務めさせて頂く事になりました中村典子です。ここ数年メンバーの減少を止める事が出来ないまま今の状態に至っています。その中で会長を引き受ける事となり、まず会長主題を考えました。「心機一転」この言葉を辞書で調べてみると「何かのきっかけで、急に気持ちや新しくよいほうに変わる事。」とありました。クラブにとってもそうですが、自分自身にとっても会長職を引き受けるという事をひとつのきっかけやチャンスだと捉え皆様の力をお借りしながら成長していきたいと思っています。

今までの事業活動、特にYサ事業に関してはウエルクラブの軸と考えメンバー全員が精一杯活動してきました。今期も同様にYサ事業をメインに考え活動しながらも他の事業にも力を入れて行きたいと思っています。ファンド事業に関しては今年から新たにレモンファンドを立ち上げ長期的に頑張っていきたいと思っています。又、皆様にもご協力をお願いする事があると思いますが、その時はどうぞ宜しくお願いします。勿論メンバー増強は最大の課題であり最も力を入れて行かなければなりません。その為にも沢山のの方にウエルクラブを知って頂く事が重要だと考え、例会は勿論の事Facebookやホームページ等を利用し最大のアピールをして行きたいと考えています。

今期一年間メンバーの方々や、他の皆様のご指導を賜りながらクラブの活性化に向け精一杯頑張っていきたいと思っています。どうぞ宜しくお願いします。



会長 竹園憲二

---会長主題---

「何事にもチャレンジを!!!」

ゼロクラブが4年目を迎えるにあたって、どんなクラブになっていくのか？どんな方針を掲げていけば良いのかなと考えた時、今期は「何事にもチャレンジを!!!」と会長主題に掲げました。

それは、月の例会、委員会、などクラブ内だけでなく他クラブの周年記念例会、京都部大会、西日本区大会、YMCAの事業など、他クラブの交流目的、経験したことのない事に積極的に参加して欲しいと考えています。この会長主題を意識の中に持ってもらって、きっかけになったらいいなと思います。

そこで参加した事によって仲間が増え、また、いろんなYMCAの事業でお手伝いに行っているのに此方が感動したり、元気を貰ったりと感じてもらいたい。なかなか今期は大変忙しかったな、時間つくるのたいへんやったなとお叱りを受けるぐらい頑張りたいです。

2013 年度部長公式訪問予定一覧 随行主査予定

No.	クラブ名	訪問日		例会場	随行予定主査	
1	京都	9/10	(火)	ホテル日航プリンセス京都	川上	中原
2	福知山	10/8	(火)	福知山YMCA会館	河合	中原
3	京都パレス	8/28	(水)	京都ブライトンホテル	西村	八木
4	京都ウエスト	10/24	(木)	ロイヤルホテル&スパ	小林	八木
5	京都めいぷる	9/24	(火)	ウエスティン都京都	西村	八木
6	京都キャピタル	7/16	(火)	ウエスティン都京都	小林	中原
7	京都プリンス	8/7	(水)	グランドプリンスホテル京都	河合	柳
8	京都センチュリー	1/16	(木)	ハートンホテル京都	川上	柳
9	京都ウイング	8/1	(木)	ホテル日航プリンセス京都	河合	八木
10	京都洛中	9/26	(木)	ANAクラウンプラザホテル京都	小林	八木
11	京都エイブル	10/22	(火)	パルティール京都	柳	中原
12	京都グローバル	8/21	(水)	リーガロイヤルホテル京都	河合	小林
13	京都みやび	9/26	(木)	ANAクラウンプラザホテル京都	小林	八木
14	京都トップス	10/9	(水)	ウエスティン都京都	川上	中原
15	京都トゥービー	9/25	(水)	ANAクラウンプラザホテル京都	川上	西村
16	京都東稜	10/10	(木)	アスニー山科	小林	柳
17	京都ウエル	8/7	(水)	グランドプリンスホテル京都	河合	柳
18	京都ZERO	8/8	(木)	ホテル日航プリンセス京都	川上	西村



2013-2014 評議会メンバー

構成員	部役員	部長	桂 厚子
		次期部長	畑本 誠
		直前部長	船木順司
		監事	前 登
	クラブ会長	京都	佐々木稔
		福知山	堀 京子
		京都パレス	小西孝典
		京都ウエスト	塚本勝己
		京都めいびる	松村康弘
		京都キャピタル	金原弘明
		京都プリンス	三村良行
		京都センチュリー	片山吉章
		京都ウイング	奥村賢三
		京都洛中	西村和真
		京都エイブル	浅森一恵
		京都グローバル	山藤 哉
		京都みやび	石田行雄
		京都トップス	高坂 訓
		京都トゥービー	吉田真理
		京都東稜	佐藤私子
		京都ウェル	中村典子
		京都ZERO	竹園憲二
答弁義務者	部役員	YMCAサービス・ユース事業主査	河合久美子
		地域奉仕・環境事業主査	川上孝司
		EMC事業主査	小林千春
		ファンド事業主査	中原 茂
		交流事業主査	西村博一
		広報事業主査	八木悠祐
		メネット事業主査	柳早知子
		書 記	安平知史
		会 計	島田博司
		事務局長	中原一晃
京都YMCA 統括連絡主事			加藤俊明

2013-2014 評議会・行事日程

7月	5	金	第1回部役員会	
	7	日	サバエ開設ワーク	
	8	月	ファンド懇談会	
	10	水	前期半年報区へ報告期限	
	13	土	メネット懇談会	
	14	日	リトセン開設ワーク	
	19	金	広報懇談会	
	26	金	EMC懇談会	
	29	月	地域奉仕・環境懇談会	
	8月	2	金	第2回部役員会
		2~4		アジア大会(マニラ)
		24・25	土日	青い空と白い雲のキャンプ
		25	日	第2回部評議会
	9月	31	土	部報第1回(HP)
		1	日	京都部部会(京都ウエスト)
		1	日	京都部合同メネット会
		6	金	第3回部役員会
	10月	8	日	リトセン秋の準備ワーク(ウエスト)
		27	金	交流懇談会
		4	金	第4回部役員会
		5・6	土日	エイズ文化フォーラム
	11月	13	日	全国リーダー研修会
26・27		土日	西日本区次期役員研修会	
1		金	第5回部役員会	
3		日	YMCA専門学校学園祭	
12月	4	月	ワイズデー(バリアフリーコンサート)	
	4	月	国際協力募金	
	16・17	土日	第2回区役員会	
	23	土	リトセンオータムフェスタ	
1月			世界合同祈禱週集会	
	6	金	第6回部役員会	
	16~20		ロビーコンサート・市民クリスマス	
	10	金	第7回部役員会	
2月	10	金	後期半年報区報告期限	
			EMCシンポジウム	
	25	土	チャリティコンサート	
	2	日	国際協力フェスティバル	
3月	7	金	第8回部役員会	
	7	金	第8回部役員会	
	9	日	第3回部評議会	
	15	土	創立125周年記念集会	
4月	23	土	CSチャリティボウリング大会	
			部報第2回(印刷)	
	7	金	第9回部役員会	
	8・9	土日	次期会長主査研修会	
5月	9	日	全国車椅子駅伝	
	9	日	卒業リーダー祝会	
	16	日	YMCA外ヶ谷チャリティゴルフ(ウエスト)	
	4	金	第10回部役員会	
6月	19・20	土日	第3回区役員会・(次期)第1回準備役員会	
			YY(Y)フォーラム	
			リトセン夜桜フェスタ	
	2	金	第11回部役員会	
7月			(かもがわ)チャリティーラン	
			財団評議員会・会員協議会	
	6	金	第12回部役員会(合同)	
	8	日	AM 第4回部評議会	
8月	8	日	PM(次期)第1回部評議会	
	14・15	土日	第4回区役員会(次期)第2回準備役員会	
	14・15	土日	西日本区大会 代議員会	
			部報第3回(HP)	

京都部部則 第7条(評議会)3項(定足数及び議決)
 評議会は、構成員2/3以上の出席をもって成立し、
 議事は出席者の過半数をもって決する
 (構成員：上表22名)

科 目	第17期決算	当期当初予算額	当期修正予算額	備 考
部費	1,642,200	1,635,400	1,611,600	474人(連絡主事免除)で算出(@¥3,400)※18期前期半年報より
部活動援助金1	100,000	100,000	100,000	西日本区より部一律
部活動援助金2	96,200	96,200	94,800	西日本区より部一律 部メンバー一人当たり¥200
西日本区ファンド収益	0	0	0	
利息	93	0	0	
単年度収入小計	1,838,493	1,831,600	1,806,400	
前期繰越金	605,390	607,690	781,191	
西日本区支援金	42,500			YYYフォーラム
合計	2,486,383	2,439,290	2,587,591	

支出の部 単位:円

科 目	第17期決算	当期当初予算額	第18期予算額	備 考
主査・三役活動費	140,000	140,000	140,000	主査活動費@¥20,000×7事業
部事業費	447,203	342,000	342,000	
会議費	103,780	150,000	150,000	会議会場費
印刷費	186,588	184,000	184,000	部報・会議資料等
部会補助費	498,000	498,000	492,000	@¥1,000×492人(連絡主事含む)
研修費	257,000	238,000	238,000	研修会登録費(10,3月)
通信費	42,012	42,300	42,300	郵便・電話・部ホームページ維持費
交通費補助費	0	49,600	49,600	
事務費	0	30,000	30,000	
慶弔費	30,609	20,000	20,000	
公式ビジター受入費	0	100,000	100,000	
単年度支出小計	1,705,192	1,793,900	1,787,900	
次期繰越金	781,191	645,390	799,691	
合計	2,486,383	2,439,290	2,587,591	

特別会計収入の部 単位:円

科 目	第17期決算	当期当初予算額	第18期予算額	備 考
前期繰越金	50,958	250,958	250,958	
一般会計より	200,000	0	0	
合計	250,958	250,958	250,958	

特別会計支出の部 単位:円

科 目	第17期決算	当期当初予算額	第18期予算額	備 考
ユース支援金	0	0	0	GCS・YC・STEP等
YC支援金				
予備費	250,958	250,958	250,958	
合計	250,958	250,958	250,958	

GCS; グローバルコミュニティスタディーツアー (リーダー海外研修)

YC; ユースコンボケーション

STEP; ステップ (短期子弟交換制度)

第18期 京都部修正予算(支出明細案)

2013.07.01～2014.06.30

単位:円

科 目	細 目	18期修正予算額	備 考
主査活動費	Yサ・ユース事業	20,000	
	EMC事業	20,000	
	地域奉仕事業	20,000	
	ファンド事業	20,000	各事業・三役活動、運営費・資料作成・通信等
	交流事業	20,000	
	広報事業	20,000	
	メネット事業	20,000	
三役活動費		0	
小計		140,000	
部事業費	YYYYフォーラム	0	西日本区より補助が有る為
	CSチャリティーポーリング	40,000	京都キャピタルクラブ
	事業懇談会・委員会	72,000	各事業 ¥3,000 × 2回 × 7事業 + PR委員会 ¥3,000 × 10回
	国際協力募金支援	0	
	ワイズデー事業	100,000	
	全国リーダー研修会	30,000	予備費
	合同メネット会関連	80,000	
	予備費	20,000	
小計		342,000	
会議費	三役会・役員会・次期役員会・評議会	150,000	三条YMCA教室・マナホール他
小計		150,000	
印刷費	部報	130,000	印刷1報+ホームページ2報
	会議資料	54,000	評議会・役員会・三役会資料作成
小計		184,000	
部会補助費	京都部部会補助	492,000	@1000 × 492人(連絡主事含む)
研修費	部長	17,000	10月次期役員研修会
	次期部長	34,000	10月次期役員研修会 3月次期会長主査研修会
	次期主査	85,000	3月次期会長主査研修会(5事業 × ¥17,000)
	次期三役	102,000	10・3月次期役員研修会3名(17,000 × 3 × 2)
小計		238,000	
通信費	郵便・電話・振込手数料等	10,000	
	部ホームページ関係	32,300	(現HP費用; ¥6,822 + ¥23,940 × 1.05 = ¥32,300)
小計		42,300	
交通費補助費	西日本区事業主任交通費	49,600	岡山～京都・広島～京都・熊本～京都: 往復自由席特急料金 × 0.7 大阪は除外
事務費	事務備品	30,000	
慶弔費	慶弔費	20,000	
公式ビジター受入費		100,000	
支出合計		1,787,900	

特別会計支出の部

単位:円

科 目	細 目	18期予算額	備 考
ユース支援支出予備費			
予備費		250,958	



ワイズメンズクラブ国際協会 西日本区



第18回 京都部部会



ワイズメン 全員集合!!

Let us join hands!



主役はあなたのクラブです!!



日時 / 2013年9月1日 (日曜日)

場所 / ホテルグランピア京都 「源氏の間」

登録費 / 11,000円(メン) 10,000円(メネット)

【京都部合同メネット会】

場所: キャンパスプラザ4F 第3講義室
11:30 受付 12:00 開始

登録受付 15:00 開会 16:00

第1部 式典 16:00~

第2部 懇親会 17:50~

Host: Y'smens Club of Kyoto West



第18回 京都部 部会登録申込書

クラブ名

ワイズメンズクラブ

連絡担当者名

No	フリガナ メン 氏名	フリガナ メネット名	登録費	No	フリガナ メン 氏名	フリガナ メネット名	登録費
会長				21			
2				22			
3				23			
4				24			
5				25			
6				26			
7				27			
8				28			
9				29			
10				30			
11				31			
12				32			
13				33			
14				34			
15				35			
16				36			
17				37			
18				38			
19				39			
20				40			

送付先:E-mail の場合 noda@kyoto-west.com Fax の場合 075-231-3736 ^{ノダヤスフ}野田 泰伸

準備の都合上、2013年7月31日(水)までに、お申し込み下さい。又、大変恐縮ですが、登録料はクラブ単位で、
下記口座へ振込をお願い致します。 振込期日 2013年8月10日(土)

振込先 京都信用金庫 銀閣寺支店 普通預金 口座番号:0652230 口座名義:京都ウエストワイズメンズクラブ ^{シマダヒロシ}島田 博司

※振込手数料は、貴クラブにてご負担下さい。 登録費 メン11,000円 メネット10,000円

2013年7月1日

各クラブ会長様
メネット会長・連絡員様

京都部部長 桂 厚子
京都部メネット事業主査 柳 早知子

京都部合同メネット会のご案内

京都部メネットの皆様におかれましては、日々ご壮健にてお過ごしのことと存じます。

さて、いよいよ夏の到来と共に新しい期の始まりとなりましたので、今期開催の京都部合同メネット会のご案内を致します。

今期は、障がいを持つ方の個性あふれるアート作品に触れ、お話を聞く事で、障がいを持った方々の創造性や可能性について理解を深め、表現活動を通じた社会との交流を支援する事を、メネット国内事業とされます。京都部では、区事業に沿って、失語症・言語障害・聴覚障害・右手障害という重い障がいを持っていながら、絵と詩を表現し自活されているアート作者の方にお越し頂き、講演をお聞き出来る運びとなりました。講師の方のパワーを、沢山の京都部メネット・メンの皆様と共有したいと思いますので、是非とも万障お繰り合わせの上ご出席賜りますようお願い申し上げます。

記

日時 2013年9月1日(日)

登録受付 11時30分 開会 12時

場所 キャンパスプラザ京都 4階 第3講義室

登録費 1000円(サンドイッチ・飲み物・焼き菓子・お土産付き)

登録費は各クラブでまとめて当日お支払い下さい。



《講演者 河村武明さんプロフィール》

「表現画房たけ」代表者、たけこと 河村武明さんは、1967年徳島生まれ。現在京都市在住。

2001年10月、突然、脳梗塞で倒れ、48時間後に救出されるものの、失語症と言語障害、聴覚障害、右手障害という重い後遺症を残す。「もう死んだほうがまだ」という深い絶望感の中、残った左手を使って絵と詩を表現し始める。表現者として自活することを決め、退院を待たずに、自作のポストカードを京都のストリートで販売する。その活動が注目を集め、メディアの取材が相次ぎ、たけさんの生き方に共鳴するファンを獲得した。

現在は、全国での個展・無口な講演・企業広告・雑誌の連載など、その活動は広がり続けている。

京都部合同メネット会申込書

	クラブ名	申込責任者	連絡先
	役職	お名前	
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			

※ 登録費 1000円 × 名 合計 円
 登録費は各クラブでまとめて当日お支払い下さい。

※ 申込締切 7月31日

※ 8月10日以降の取消に付いてはお受け出来ませんので、
 代理の方の出席でお願い致します。

※申し込み先 : E-mail noda@kyoto-west.com Fax 075-231-3736
 京都ウエストワイズメンズクラブ 野田泰伸

2013 ワイズデー 京都バリアフリーコンサート

2013年 **11月4日** 祝日 13:00～開演
(12:30～開場)

会場 **京都テルサ(テルサホール)**

〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町70番地
(新町通九条下ル 京都府民総合交流プラザ内)

入場料 **2,000円**(自由席・車椅子スペース有ります)

長谷川きよし

1949年東京生まれ。2歳の時失明。筑波大学付属盲学校卒業。12歳でクラシックギターを始める。小原佑公氏に師事。1969年に「別れのサンバ」で鮮烈なデビューを飾って以来30年以上。当時から定評があった比類なきギター・テクニックと歌唱力は更に磨きがかかり、観衆を惹きつけている。



司会

佐藤 弘樹
Qステーション



PHOTO 大道賢代 (Yukyo Daiki)



弥生

生まれた時(産死分岐)に、手足に障害を負う。手の訓練のためオルガン教室に通い始める。高校に入ると同時に、シンセサイザーを独学。大学に入ると同時に、作曲を始め、「弥生」として音楽活動をする。

久米小百合

ミュージック・ミッションナリー、音楽宣教師。東京生まれ、共立女子短期大学文科卒業。東京バプテスト神学校神学科修了。1979年～84年、久保田早紀として音楽活動。1985年音楽家・久米大作氏と結婚。久保田早紀としての音楽活動を引退。以後は主にキリスト教会やミッション・スクールを中心に、福音音楽宣教師として、音・言葉・絵画を組み合わせた新しいスタイルのチャペルコンサートを行う。



就労支援事業所 たんぼぼハウス

平成11年8月 精神障害者共同作業所として洛西ニュータウンで開所。啓発活動として紙芝居公演を市内各所で上演する。京都モーニングクラブ15周年でチェロの小堀木優氏と紙芝居「セロ弾きのゴーシュ」で協演。

小堀木 優

東京都八王子市出身。3歳よりチェロをはじめ。東京都立芸術高等学校音楽科(現、都立総合芸術高校)を経て、京都市立芸術大学音楽学部を卒業。第22回和歌山音楽コンクール弦楽部門大学生以上の部第3位。観鳥国際音楽祭、Phoenix O-SAQ A等のマスタークラスに参加。現在は、室内楽やブローケストラなどで関西を中心に活動中。



主催: **ワイズメンズクラブ国際協会西日本区京都部**

共催: **京都 YMCA** 後援: **京都府・京都市**

●お問い合わせ **ワイズメンズクラブ京都部**
広報担当 八木(携帯)090-7247-6824
Mail y-yagi@yagko.com

